

東京医科歯科大学 難治疾患研究所 市民公開講座

— 最先端生命科学講座シリーズ 第16回 —

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究しています。2009年には、文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。

本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。

日時：平成28年10月21日（金）午後7時～9時
場所：スカイホール（文京シビックセンター26階）

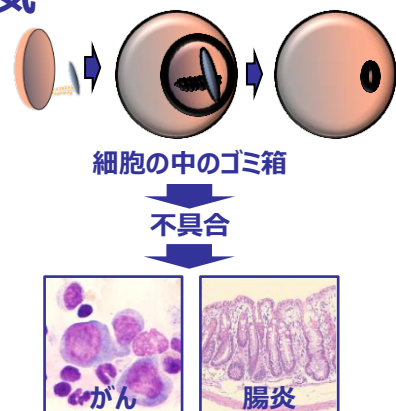
講演 1 体の中のゴミ処理機構とその異常による病気

講師：清水 重臣（難治疾患研究所 教授）



私たちの体の中では、日々の新陳代謝に伴って、細胞のゴミ、蛋白質のゴミが産み出されています。これらのゴミ処理機構に不具合が生じると、がん、腸疾患、神経疾患など様々な病気を発症することになります。

講演では、体のゴミ処理機構の詳細とこれに関連する病気について紹介します。



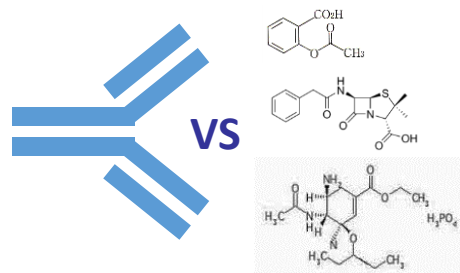
講演 2 抗体とお薬

講師：鏑田 武志（難治疾患研究所 教授）



抗体は、血液や体液中に存在し感染症の際に病原体に結合して病原体を排除する、感染防御に関わる分子です。バイオテクノロジーの進歩により、現在ではこれまで治療が困難であった疾患の治療薬として抗体が用いられるようになりましたが、一方で高額医療という問題も発生しています。

抗体や抗体医薬とは何か、また、その問題点をどう解決するのかについてわかりやすくお話しします。



みなさまのご参加をお待ちしております（定員90名・入場無料）

参加を希望される方は、往復はがきに「最先端生命科学16」と住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記載し、返信用の宛先も記載して下記宛てにお申し込みください。〆切：10月7日(金) 必着
[公益財団法人文京アカデミーHP](#)からも申し込み可。〆切を過ぎての申し込みは、電話でお問い合わせください。

© 〒112-0003 文京区春日1-16-21 アカデミー文京 学習推進係 ☎03-5803-1119（平日9:00～17:00）

学際生命科学東京コンソーシアムは、東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。